

第14回 日本保育園保健学会

プログラム

テーマ：もう一度考えよう“保育の原点”健やかな成長を応援しよう

会 頭：鴨下重彦（日本保育園保健協議会・会長）

日 時：平成20年10月25～26日

会 場：日本教育会館一ツ橋ホール（東京）

主 催：日本保育園保健協議会

学会参加費：前登録6,000円（当日7,000円）、学生1,000円、交流会6,000円（前登録は専用払込取扱票を参加人数分事務局へご請求下さい 前登録の締切は9月30日）

第1日：10月25日（土）

13：00～ 受付開始

13：45～14：00 開会式 会頭（会長）あいさつ

14：00～15：00

基調講演「あそびとその空間」 仙田 満（放送大学教授・こども環境学会会長）

15：00～17：00 シンポジウムⅠ「健やかな毎日の保育保健」

1. 千葉市における保育所嘱託医と保育現場との連携の実状

有益 修（千葉市医師会保育所嘱託医部会）

2. 園医（歯科医師）の立場から 田中英一（田中歯科医院 院長）

3. 園長の立場から 近藤正浩（久野保育園 園長）

4. 保育士の立場から 菊地まこと（船堀中央保育園 主任保育士）

5. 看護師の立場から 井口幸子（全国保育園保健師看護師連絡会）

6. 栄養士の立場から 梅原充子（川崎市役所市民・こども局こども本部こども支援部保育課）

7. 教育の立場から 野原八千代（聖徳大学短期大学部保育科 教授）

17：00～17：40

特別講演「保育行政の課題と展望」今里 譲（厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長）

18：00～20：00 交流会

第2日：10月26日（日）

8：30～ 受付開始

9：00～11：00 一般演題

第一会場（1） 9：00～9：40 「あそび・保育」

座長 大島寿美枝（聖ピオ保育園 園長）・布川 武男（布川小児科）

11 遊びの充実と生活リズム 武田美代子（西東京市立みどり保育園）

12 運動遊びの積み重ねの重要性 一固定遊具が少なくても健康に育つ—

坂本 勝江（茨城女子短期大学）

13 保育園幼児の生活状況と体力・運動能力の関連（第1報）

長谷川 大（早稲田大学大学院人間科学研究科）

14 新保育指針の中で考える保育の原点 一 小規模保育所の生活を通して—

杉山佐智子（千葉市更科保育所）

第一会場（2） 9:45～10:40 「食物・看護師」

座長 藤城富美子（久我山保育園 看護師）・嵯峨 六雄（嵯峨小児科医院）

- 15 保育園児の食物摂取状況について 佐野祥平（鈴峯女子短期大学）
- 16 青森県の保育所における食物アレルギーの実態について
瀧澤 透（八戸大学人間健康学部）
- 17 札幌市内保育園の食物アレルギーの現状と、正確な診療情報提供について
中山 雅之（札幌市乳幼児園医協議会）
- 18 保育現場における看護師の役割ー病後児保育を実践してー 有木 信子（作陽保育園）
- 19 保育園における看護職の役割看護職業務アンケート結果から
内田富喜子（全国保育園保健師看護師連絡会 調査研究グループ）

第二会場（1） 9:00～9:50 「健康づくり」

座長 田中 英一（田中歯科クリニック）・間庭 幸子（児島南保育園 園長）

- 21 保育園児の健康づくりシステムの構築（Ⅰ） 前橋 明（早稲田大学人間科学学術院）
- 22 保育園児の健康づくりシステムの構築（Ⅱ） 石井浩子（京都ノートルダム女子大学）
- 23 保育園児の健康づくりシステムの構築（Ⅲ） 松尾瑞穂（早稲田大学大学院人間科学研究科）
- 24 子どもの生活に関するアンケート調査 藤井祐子（中野区保健衛生研究会）
- 25 昼食後に少人数での歯垢の染め出しー歯科保健指導実践事例ー
山川千賀子（稲城市立第六保育園 看護師）

第二会場（2） 9:55～10:40 「保育士・保育記録」

座長 山梨 優佳（ハグミーナーサリー 園長）・勝又 正孝（小児科アレルギー科医院）

- 26 保育士が行う体育指導 木村たか子（関東短期大学専任講師・桃木保育園副園長）
- 27 こどもクリニックにおける保育士の役割についてアンケート調査を基に考えるー医療保育士についてー
筑波 恵（まつだ こども クリニック）
- 28 0～2歳児の保護者の願いと困りー保育記録を用いて 第1報ー
永田千恵（あきやま保育室）
- 29 保護者の願いと困りの関係ー保育記録を用いて 第2報ー 高橋恵子（あきやま保育室）

第三会場（1） 9:00～9:50 「保育環境・生活実態」

座長 野矢 淳子（たまこどもクリニック）・上松喜代子（蕨崎市立蕨崎東保育園 園長）

- 31 発達障害をもつ子どもの保育環境の実態 河合洋子（関西看護医療大学）
- 32 小児事故防止のー考察ー誤飲・誤嚥アンケート調査よりー
野中和代（桜美林大学健康福祉学群保育専修）
- 33 神奈川県内の保育園における感染症対策 遠藤郁夫（神奈川県医師会保育園医部会）
- 34 川崎市全公立保育園児のインフルエンザワクチン接種とその発症について
中島夏樹（川崎市医師会保育園医部会）
- 35 朝の排便状況別にみた保育園5・6歳児の生活実態
泉 秀生（早稲田大学大学院人間科学研究科）

第三会場（2） 9:55～50 「園医・食育」

座長 松田 光彦（松田小児科）・伊藤 清嗣（みつばら保育園 園長）

- 36 嘱託医による子どもの健康管理について 下里里枝（姫路市 太市こども園）
- 37 園医の現状と問題点に関する意識調査：園・医療の連携について
藤井季可（大阪市立総合医療センター小児医療センター小児内科）
- 38 特別な配慮を必要とする子どもと保護者の食育 池原ゆかり（東広島市立御園宇保育園）
- 39 食育の取り組みと保護者への発信 上光 早苗（青雲保育園）
- 40 子どもの心の発達に合わせた食育 藤岡 厚子（東広島サムエル保育園）

11:00～11:40 会頭講演：「日本保育園保健協議会の今後のあり方を考える」
鴨下重彦（日本保育園保健協議会 会長）

11:50～12:50 ランチョンセミナー（生涯研修プログラム）
1. “保育園における食物アレルギーへの対応について”
海老澤元宏（国立病院機構相模原病院臨床研究センター）
2. “指しゃぶりを考える”
井上美津子教授（昭和大学歯学部小児成育歯科学教室）

13:00～14:00 総会
保育保健賞の表彰式
生涯研修終了証授与式

14:00～16:00 シンポジウムⅡ「保育園での感染症とその対策」
1.子どもの発熱と翌日の欠席率の関係 野田龍也（浜松医科大学医学部健康社会医学講座）
2.乳幼児の下痢のときの食事 根岸宏邦（高槻あいわ保育園 理事長）
3.保育園で推奨される予防接種 多屋馨子（国立感染症研究所 感染症情報センター）
4.保育園で出会う身近な感染症と登園基準 和田紀之（和田小児科医院 院長）
5.登園許可証やその他の証明書 遠藤郁夫（浜町小児科 理事長）

16:00～16:05 閉会式 閉会挨拶
次期会頭挨拶

託児室：事務局へお問い合わせください（申込期限 10月10日）

生涯研修取得単位 日本保育園保健協議会生涯研修登録者：15単位
日本小児科学会専門医制度：8単位

救命救急法 実技講習会 - いざという時、私にできること！ 知っておきたい救命処置
講習日時：10月25日 15:00～, 10月26日 10:00～, 13:00～（60分間・無料）
受付：各回先着30名。参加希望の方は学会当日、協議会受付までお越しください。
会場：学会特設会場

参加申込・お問合せ

第14回日本保育園保健学会事務局：日本保育園保健協議会事務局
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-8 麹町センタービル402
TEL: 03-6912-1222 / FAX: 03-6912-1224
e-mail: hoikuhoken-office@themis.ocn.ne.jp